

本件連絡先

泉南市総合政策部秘書広報課

担当：辻

TEL：072-483-0002

Mail：hisyo@city.sennan.lg.jp

令和3年12月21日

泉南市報道提供資料

泉佐野市政記者クラブ会員 各位

泉南市秘書広報課長 辻 嘉彦

(広報担当：白川)

泉南市長任期満了に伴う出处進退について

みだしの件につきまして、本日の令和3年第4回泉南市議会定例会最終本会議において別紙のとおり市長から発言がありましたので、お知らせします。

1. 現職市長

竹中 勇人

初当選 平成26年5月22日(2期目)

2. 選挙執行予定期日

令和4年4月24日(日)

3. 選挙期日の告示日

令和4年4月17日(日)

(別 紙) 泉南市長 竹中勇人による市議会での発言内容

議長におかれましてはお時間を頂戴致しまして本当にありがとうございました。

私は平成 26 年 5 月から向井前市長の後を引継ぎまして、市長に就任させていただきました。その際、一番の課題であったのは、新しい火葬場の建設事業でございました。それから約 4 年かけて、新しい火葬場の建設に至った訳でございます。それが出来上がって供用開始したのが 2 期目に入りましたけども、それと並行して泉南中学校の建設を行いました。これも大阪府下で公立学校としては初めてという教科センター方式の学校の建設を行いました。今現在、それも 2 期目の 1 年目に供用開始することができた訳でございます。

それと並行して別途、りんくう公園いわゆるロングパークと呼ばれている公園でございまして、この事業をずっと引き続き、続けてきました。目標は昨年 7 月の市制 50 周年の 1 番のメイン事業として、位置づけて取組んで参りました。それもなんとか 7 月にコロナ禍ではございましたが、オープンすることができました。それが今、非常に賑わっている状況でございまして、泉南市が、あのロングパークができたことによって、民間との連携が非常に密度を濃くやれているというのが、世間に知れてきたわけでございます。お蔭で、それぞれの民間企業から、泉南市へ進出したい、あるいは泉南市とコラボして何らかの事業の展開をしたいという様な声がたくさん聞こえてまいりました。むしろ企業誘致をせずとも、来てくれるような状態になってきた訳でございます。これからそういう面では、更に発展していくのではなかろうかというふうに思っております。またこの民間とのコラボにつきましては、今現在、計画中の中央公園での温水プールの事業、これについても先日のマーケットサウン

ディングの中では、約24社の参加がございました。さらにこの事業の展開もできていくのではないかと考えている。

給食センターも何年かのちには建替えをする必要がございます。それについても民間とコラボした形での提案をさせていただいて、今もその方向で展開をしているところです。

また、私が市長に就任した時には財政調整基金がなかったんです。大阪府下で唯一なかったではと思うのですが、その財政調整基金をつくりまして、当初は4億円、そこから本市の規模ですと、大体12から13億円の財政調整基金が必要だと思われてますけども、それに向けて少しずつ蓄えてまいりました。

今現在、約10億円、今年度が終わればたぶん12、3億の金額になろうかというふうに思います。つまりは色々な事業と共に、財政上でも私が目標としていたところまで達してきたということでございまして、ほぼ目標が完成されたという状況でございまして。従いまして私もやり切った感がありまして、今期をもって退任をさせていただきたいというふうに思っています。つきましては退任後は、私自身、泉南市民として泉南市を側面からサポートしていくような、私個人的に事業の展開をやっていきたいという風に思っておりまして、またそれにつきましては皆さま方にご協力していただかなければならないところもあろうかとわかりませんが、その際にはよろしく申し上げます。

ということで、私の出処進退につきましては、この任期、来年の5月21日をもちまして引退をさせていただきたい。ありがとうございました。